

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県那須郡那須町大字高久丙字海道下 4514-5  
企業名 ロイヤルベリーズファーム有限会社  
代表者 代表取締役 室井 秀貴

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当社は、那須高原のあらゆる支援を活用し、フルーツワイナリーを造成中であります。ワイナリーのコンセプトは、ワインのある暮らしを提供し、その施設環境設備商品、SDGs、持続可能、里山、自然、パミス商品開発、サステナビリティを基本にし、100 年後まで続くワイナリーづくりをしています。基本的に、建物や階段、遊歩道に 8 万本の廃棄される大谷石を再利用し、別荘放棄地、農業放棄地、里山再生、那須の植物保護、ワイナリー周辺の開発を行っています。

3 側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	様式第 3 号のチェ ック番号 (1~43)
環境 社会 経済	当社が造成中のワイナリーは、東京ドーム 20 個分あり、その中にある里山の再生、農業酪農放棄地の再生、大谷石再利用	現在その他の土地から耕作依頼が数か所あり、現在より倍の面積を目標		21
環境 社会 経済	当社の開発場所は、りんどう湖ファミリー牧場やロイヤルホテル、東日本ホテル、モンキーパークの真ただ中であり、周辺の施設と連携できるように造成開発を考えている。	現在開発中のワイナリーは、有名観光のど真ん中であり、その周辺施設を回遊できる里山の整備を行い、散策コースを作りたい。		32
環境 社会 経済	当社のワイナリーの農地等は、満州からの引き上げ地でありまた、酪農地帯でもあります。今、現在後継者不足で荒廃しつつある土地です。その土地や牛の牛糞を肥料とし活用する事で、地域活性を図る。	現在の農地に桑畑、梅林がありその他の耕作放棄地に葡萄、ブルーベリー、ジューンベリー、ラズベリー、ブラックベリー等を植樹している。		11 20

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第3号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。